

2020年4月10日

各都道府県支部役員・会員の皆様へ

日本女子テニス連盟  
会長 武正 八重子

この度の新型コロナウイルス感染は、日々拡大し4月7日に緊急事態宣言が発令されました。私達の生活も一変しました。これからは今まで以上に個々の行動を自粛し、この状況を受け止め、協力し合い、取り組んで行かねばなりません。

現在、世界のスポーツ界においてもATP, WTA, ITF大会、日本のテニス大会も中止、延期が続いております。

如何に社会の平和の中でこそ、スポーツが人々に元気を与えられるということを、この状況下で痛感しております。

支部会員の皆様も女子連活動が出来ない事に不安な毎日をお過ごしのことと存じます。今後、新型コロナウイルス感染がどのようになるか心配ですが私達は無理をせず、この難局に立ち向かっていかねばなりません。

感染拡大防止の為、3つの密「密閉、密集、密接」を避ける行動をとりましょう。

特に非常事態宣言が発令された1都6県の支部の皆様は特に注意して自粛をお願い致します。

女子連本部の活動も中止、延期が続いております。

会議はメール及びグループ通話で行い、4月の「サエラ」は10月に延期、5月の井上早苗杯GOGOテニスフェスティバルは11月に延期、賛助ワンデイテニス、6月の日韓親善女子テニス大会は中止にいたしました。7月からの大会・行事開催可否を検討中の状況です。

支部におかれましても全国大会の支部予選等多くの大会の開催延期、中止を余儀なくされていると存じますが、今後の大会についても決して無理をしないよう、慎重にご検討いただきますよう重ねてお願いします。

今、私達がすべき事は、新型コロナウイルス感染拡大を抑え、私達の大切な家族、友人、仲間を守ることです。1日も早い終息を心より願います。

再び、笑顔でテニスライフに戻れる日まで、皆様と共に力を合わせこの状況を乗り越えていきたいと思っております。今は耐えることと思っております。

皆様、ご自身の健康にご注意してお過ごし下さい。

きっと明るい未来が来ます。希望を持って乗り切りましょう。